

昨今、植物由来、石油由来の素材などが「〇〇革」「〇〇レザー」と銘打って商品化されたり、呼称されることにより、消費者が、靴・バッグ・鞆・財布・ベルト・アパレルなどをはじめとする、本来の革（レザー）製品と誤認して購入してしまう事態などが発生しています。

また、すでにイタリア・フランス・スペイン・ドイツ・ブラジル・ポルトガルなど諸外国では「革（レザー）」は動物由来のものに限定する」と法律によって定められています。そのような背景の中、日本でもこの度、ISO規格の用語「Leather（レザー・革）」を基にしたJISが制定され、「革」「レザー」と呼べる製品は、動物由来のものに限定すると規定されました。

例えは

① アップル・キノコ・サボテンなどから作られた素材を「〇〇革」「〇〇レザー」とは呼べなくなりました。商品名などに使用することもできません。

② 「シンセティックレザー」「フェイクレザー」「PUレザー」「ビニールレザー」などと呼ぶことや、JISで規定した以外の商品の名称に「レザー」「革」「スエード」「ベロア」「ヌバック」を用いることもできなくなりました。

③ 革を細かく粉碎し、シート状に加工した素材を「ボンデッドレザー」「リサイクルレザー」「再生革」などと表記することも誤りとなり、「皮革繊維再生複合材」と呼ぶ必要がありますが、

④ 不織布や特殊不織布、合成樹脂などを使って革の見た目に似せたものは「合成皮革」「人工皮革」と表記しなければいけません。

その他、エコレザーについても、「環境に配慮して製造される革・レザー」であると規定されました。例えば、植物由来の素材や、革を細かく粉碎し、シート状に加工した素材などを「エコレザー」と呼ぶことはできません。

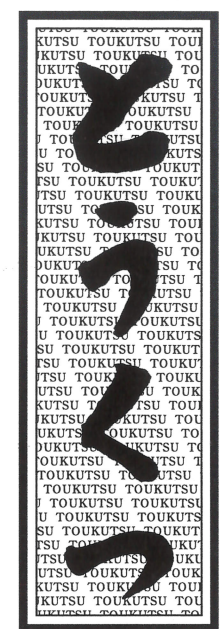
JISについて

日本産業規格（Japanese Industrial Standards）の略で、日本の産業製品に関する規格や測定法などが定められた日本の国家規格のことです。JIS規格では、誤解を生みやすい「床革」「エナメル革」「ラミネートレザー」「コートレザー」「銀付き革」などについても次のように記載しています。（抜粋）

- 《床革》  
なめし前後に複数の層に分割する場合があるが、表面（銀面）層がない下層部分を腐敗しないようになめした皮。
- 《エコレザー》  
皮革製造におけるライフサイクルにおいて、環境配慮のため、排水、廃棄物処理などが法令に遵守していることが確認され、消費者及び環境に有害な化学物質などにも配慮されている革。
- 《銀付き革》  
銀面層を完全に保持している革。
- 《スエード》  
革の裏面（肉面）又は床革の使用面をサンドペーパー、又は類似の機械的処理によって毛羽を短くそろえた革。
- 《エナメル革》  
表面にワニス、ポリウレタンなどのエナメルを、革全体の厚さの3分の1を超えない範囲で付与したもので、表面が高い光沢をもち、鏡面効果がある革。
- 《ラミネートレザー》  
表面に高分子フィルムなどを、革全体の厚さの3分の1を超えない範囲で付与した革。
- 《コートレザー》  
表面に仕上げ塗装、合成樹脂などで表面層を付与したもので、仕上げ塗装、又は表面層の厚さが0.15mmを超えるが、塗装又は表面層を含む素材の厚さの3分の1を超えない革。
- 《皮革繊維再生複合材》  
革を機械的又は化学的に繊維状、小片又は粉末状に粉碎したものを、乾燥質量で50%以上配合し、樹脂などの使用の有無にかかわらず、シート状などに加工したもの。
- 《合成皮革》  
基材に織布、編物、不織布などを用いて、表面にポリ塩化ビニル、ポリアミド、ポリウレタンなどの合成樹脂面を配して、革の外観に類似させ、その特性である感触、光沢、柔軟性などを与えたもの。
- 《人工皮革》  
基材に特殊不織布を用いて、表面にポリ塩化ビニル、ポリアミド、ポリウレタンなどの合成樹脂面を配して、革の外観に類似させ、その特性である感触、光沢、柔軟性などを与え、銀付き革調に加工し、又は特殊不織布に立毛を配して、スエード調、ベロア調、ヌバック調に加工したもの。

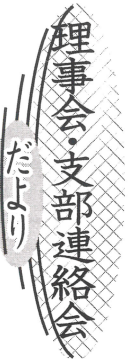
# 「革」「レザー」と呼べる製品は、動物由来のものに限定！

2024年3月より革・レザーと呼べる製品は、動物由来のものに限定。とJISにて制定された。



一般社団法人  
**東靴協会**  
千代田区鍛冶町1-6-17  
〒101-0044 ☎(3252) 5656  
(8月号)





令和六年七月二十三日(火)  
午後二時、西村記念ホール

出席者11名

司会の木内副会長より理事会の開始を告げ、栗原会長が「このところ暑い日が続きますが、年々厳しくなってきました。私を含め皆様も高齢の方も多く注意しましょう。また、5類に移行されたコロナも最近増えてきているようです。併せて注意しましょう。」

本日は今後の協会の運営についても影響がある議題もありますので、活発なご意見を伺いながら、この先協会にとって良い方向が見つかりますようご協力をお願いいたします」と挨拶を行い、引き続き議事に移った。

一、靴まつりについて

事務局松戸氏より説明。ポスター、応募葉書等印刷物の見本について説明、デザインのレイアウトや文言の修正点などが付いたことの見解を求めた。記載のクイズについて、正解者に対する景品はあるか?との質問があったが紙

面にほとんど正解が掲載され、読んでいただくことが目的のため景品の用意はない、と回答。ほかに特に異議はなくこのまま進めることで承認された。

二、夏期レクリエーションに代わる懇親会について

前回承認された懇親会について検討した。日程、会場、開催時間、内容などを検討した結果、日時は令和6年10月15日(火)正午より開催、会場は上野精養軒とすることになった。

内容はコロナで創立70周年が行えなかったため創立75周年記念として余興(落語・弦楽奏)などを交えて行う。これにより会員相互の交流が深まることも目的としている。

なお会費は1名二千円で各店から2名迄が参加できることとし、承認された。皆様もぜひ予定し、ご参加ください。

三、シューフィッター

養成講座について

木内氏より、次回の表記講座は、FHA主催で10月9日(11日の3日間、東京両国の国際ファッションセンターで行われる。当協会の会員は65,000円の受講料で受講できますので、希望者は事務局までご連絡ください、と説明した。

四、その他

\* ホームページインスタグラム掲載について

9月1日から開催の「靴まつり」についてインスタグラムに掲載する内容について文言を含め検討した。一部修正を行い承認され、この原稿を進めることとなった。

\* 合同ビル5階フロアの

分割・移転案について

前回の理事会で賃貸のため5階の会議室の改装について説明があったが、その後3階の部屋が空くこととなり、そこに事務局を移転し、5階を改装する方が、工事の関係で効率が良い、費用も安くなるため、この案で検討を進める。理事全員の意見も聞きたいため、欠席者の理事に知らせて意見を求め、次回の理事会で結論を出すこととする。引き続き今後の各委員会及び次回の理事会日程を説明し、理事会は終了した。

大きめのパンプスもかわいく

日経MJに当協会会員の銀座ワシントン靴店が左記のように紹介されていた。

銀座ワシントンを展開するワシントン靴店(東京・港)は、足の大きい女性限定のシューズを発売した。

大きいサイズでありながら足元をすっきりみせるデザイン

ンが特長だ。靴選びに悩む女性に購入の選択肢を広げる。足の甲部分のカットやストラップに工夫を凝らし、足を細くみせる。ヒールは1.5cm程度に抑えた。パンプスとローファーを4モデル、サイズは25cmから26cmまで0.5cm刻みで展開する。価格帯は1万8700円から2万9000円。大きいサイズに限定したデザインを売るのは初めて。直営店やオンラインショップで販売する。今後は全てのオリジナル商品で25cm以上のサイズ展開を目指す。従来は一部商品で27cmまで展開していた。大きいサイズの需要は高まり、2023年度は女性向けの売上の4割が25cm以上のシューズだった。顧客からの悩みに応え、新商品では大きいサイズだからこそかわいく見えるデザインにこだわった。

靴専門店・大手三社の直近3か月売上推移

梅雨の期間が短く売り上げは伸長したものの、土日の数が昨年より少なくマイナスの影響があった。(チヨダ) サマーセールが本格化し、都心路面店や大型商業施設を中心に好調だった。

(ABCマート) ゲリラ雷雨、天気の急変が多く機能シューズ・レインシューズの販売が好調、スニーカーも好調だったものの、土日が昨年より少ない影響を受け、累計実績は減少した。(ジフット)

社名	5月	6月	7月	
チヨダ	既存売上	7.6	16.4	-0.9
	客数	-0.5	6.7	-9.3
	客単価	8.1	9.1	9.4
ABCマート	既存売上	6.2	20.8	6.6
	客数	-0.7	13.8	-0.1
	客単価	6.9	6.1	6.7
Gフット	既存売上	-0.5	21.1	-5.2
	客数	-12.1	5.1	-10.3
	客単価	13.3	15.2	5.7
	店舗数	644	644	643

(昨年同月対比%)

東京都中小企業景況調査(6月)

業況: やや下向く  
見通し: 慎重な見方、わずかに強まる

卸売業			業況				
対象数	回答数	回答率	6月		今後3か月間見通し(当月比)		
875	331	37.8%	悪い	良い	悪い	良い	
			-100	0	100	-100	0
衣料・身の回り品	1. 男子服						
	2. 婦人・子供服						
	3. 靴・履物						
	4. かばん・袋物						
	5. 装身具・身の回り品						

小売業			業況				
対象数	回答数	回答率	6月		今後3か月間見通し(当月比)		
875	303	34.6%	悪い	良い	悪い	良い	
			-100	0	100	-100	0
衣料・身の回り品	1. 呉服・服地・寝具						
	2. 男子服						
	3. 婦人服						
	4. 子供服						
	5. 靴・履物						
	6. かばん・袋物						
	7. 雑貨・身の回り品						
	8. 時計・眼鏡						
	9. ジュエリー製品						